



パトロールニュース

日本スキーパトロール協議会情報誌

P1

SAJ 公認スキーパトロール検定会 (60期)



P2

60期公認スキーパトロール合格者名簿

第81号



P3-4

スキーパトロール合格記
写真で見る検定風景
第1会場



P5-6

スキーパトロール合格記
写真で見る検定風景
第2会場



P7-8

スキーパトロール技術員
研修会報告



P9-10

私たちの仲間
福井県の「九頭竜スキー場」です！

P11-12

公認スキーパトロール
研修会 (西日本会場)



P13-14

第50回
JSPA 総会のご案内



P15

事務局より
・新終身会員の紹介
・寄付金受領名簿・ほか

発行 日本スキーパトロール協議会
発行日 2021年6月15日
発行責任者 遠藤 正
広報担当 〒063-0001 北海道札幌市西区山の手1条6丁目3-6
富樫 美昭 TEL080-2014-3339 FAX011-621-1328
作成担当 石川 由紀子 TEL090-2479-1812
ホームページ <http://jspa-net.jp/> Eメール info@jspa-net.jp

日本スキーパトロール協議会

ホームページは、
右のQRコードから
またはJSPAで検索



JSPA

検索

SAJ 公認スキーパトロール検定会（60期）

SAJ 公認スキーパトロール検定会（60期）は2021年2月26日(金)～2月28日(日)の3日間にわたり、第1会場：北海道・ルスツリゾートスキー場、第2会場：福井県・九頭竜スキー場で開催されました。

今年はコロナ禍での開催となりSAJの「新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に則り、万全の対策を施し行われました。

コロナで検定会中止になった昨年度からの再受検者も含め、総勢78名が受検、新たに73名の公認スキーパトロールが誕生し、53名がJSPAに入会されました。先輩JSPA会員の御指導、御鞭撻を宜しくお願いいたします。



検定会の受付・検定会説明・理論試験・室内種目・合格発表では密を避けるため、お互いの間隔を取り、ドアを開け十分な換気が行われました。

検定会の様子は、JSPA ホームページ (<http://jspa-net.jp/>) のWEB アルバム、または右のQRコードを読み取ってご覧ください。



60 期公認スキーパトロール合格者名簿

(○は会員を表します。敬称略)

【第1会場】

会員	所属	氏名
	北海道	飯島 啓成
	北海道	大久保 賢
	北海道	太田 直樹
○	北海道	奥野 薫
○	北海道	門脇 俊克
○	北海道	菊池 吾規嗣
○	北海道	岸田 健吾
○	北海道	倉元 岳志
	北海道	黒田 賢一
○	北海道	小松原 寿純
○	北海道	小山 智恵子
○	北海道	佐藤 百合
	北海道	志田 直也
○	北海道	清水 敬祐
	北海道	白藤 祐治
○	北海道	高木 秀州
○	北海道	坪倉 洋介
○	北海道	出口 雅人
○	北海道	永田 冬弥
	北海道	曳地 亮修
○	北海道	平谷 梨絵
	北海道	本田 和寛
○	北海道	松原 直子
○	北海道	松本 潔
○	北海道	山田 洋
	北海道	和田 敏裕
○	青森県	石澤 義也
○	福島県	影山 雄一
○	神奈川県	荒井 達之
○	大阪府	山崎 大輝

【第2会場】

会員	所属	氏名
	山形県	工藤 由実
○	福島県	菊池 浩輔
○	福島県	月田 祥拓
○	栃木県	月井 誠
	栃木県	渡邊 佳亮
○	群馬県	池田 誠
○	埼玉県	佐藤 由希子
○	埼玉県	三村 義彰
	東京都	川田 展規
	東京都	田中 翔大
	東京都	松田 健志
○	山梨県	西川 敏正
○	山梨県	山崎 岳人
	長野県	武藤 貴大
	新潟県	遠山 俊一郎
	新潟県	西野 光司
	新潟県	水野 雄太
○	新潟県	柳 隆夫
	富山県	梅津 翔
○	石川県	喜多 則一
○	石川県	鈴木 祐太朗
○	石川県	中林 力
	石川県	横江 孝夫
○	愛知県	梅村 佳子
○	愛知県	神谷 圭一郎
○	愛知県	小林 正典
○	愛知県	佐藤 康之
○	愛知県	下山 武志
○	愛知県	森 千花
○	三重県	山本 哲也

【第2会場】

会員	所属	氏名
○	岐阜県	石田 徹
○	岐阜県	垣根 伸一郎
○	岐阜県	西岡 淳子
○	岐阜県	古田 結
○	滋賀県	岩崎 圭祐
○	滋賀県	松宮 敬祐
○	滋賀県	山本 彦人
○	大阪府	田中 祥浩
○	兵庫県	大山 章徳
○	兵庫県	祐谷 佳孝
○	島根県	竹田 英治
○	広島県	沖田 暁昇
○	広島県	矢野 壽成



スキーパトロール合格記

神奈川県スキー連盟 荒井 達之



合格を目指すようになったのは3級の時です。

クラブ内から負傷者が出てパトロール室まで付き添い、すぐに顔の縫合手術を受ける為に示された病院リストに片っ端から電話し、整形外科医がいるか確認しました。そんな経験と、登山が趣味でバックカントリーをやりたくて2016年からスキーを始めたので、安全対策の重要性を感じていました。

コロナ禍の中、YouTubeで理論講習、出された課題を何日もかけて書き、養成講習会受付で提出、三角巾もロープ操法もそれまでに出来るように言われ準備が大変でした。1月の都連との合同養成講習会は3日目でなんとか真下搬送が形になって来たと思います。

検定初日、受付を済ませすぐの理論検定で、私には想定外の本年度研修課題からの出題があり、読んでおくべきだったと後悔。

2日目、搬送と基礎種目では、旗門接触や、転倒は無かったものの、多くの受検生のようにスキーのキャリアはなく、1年前の最初の緊急事態宣言の直前に1級を取得した私は、沢山の悪いところが気になりました。

最終日は、ロープはなんとか無難に、三角巾は今回自分を処置するものに簡略化されたにも関わらず、頭部の保護では検定員に緩い場所を引っ張り出され、減点になったと思います。

合格は、番号がランダムに呼ばれました。なかなか呼ばれず、ああ落ちたのはアレとコレと（沢山）の為か、と覚悟しました。

関東から受検者は私1人でしたが、同期の皆さんが声をかけてくれアウェイ感が無くて済みました。受検指導してくれた方々、ありがとうございました。これからも皆様よろしくお願ひします。



合格記筆者の荒井達之さん



写真で見る検定風景 第1会場

真下搬送



大まわり搬送

浅まわり搬送



片開きプルーク

フリー滑降



救急法

ロープ操法



スキーパトロール合格記

三重県スキー連盟

山本 哲也



私は消防士として、長年人命救助の最前線で多くの生死と向き合ってきました。そのため人の命を救うことが天命だと思っています。

職場は大都市の中心であり、都市型救助の知識や技術

は数多く培ってきましたが、雪上や雪山での経験は皆無です。そこで、スキーパトロールの中に入れば得難い経験ができるのではないかと一念発起し、受験することを決めました。

私の住む三重県はいわゆる「雪無し県」で、スキーパトロールとはあまり縁がありません。そのため搬送種目を練習できる環境が少なく、養成講習会が貴重な場となり、コロナ禍で検定中止となった昨年に続き、今年も参加させていただきました。

そこでは、人と人とのつながりの連鎖が生まれ、たくさんの素晴らしい仲間に出会いました。そんな仲間たちの協力もあり、検定2週間前からは、本番会場である九頭竜スキー場での練習の機会も設けて頂きました。ここでの練習は、大きな自信と力になりました。

そして本番を迎え、1日目は筆記試験。これが想像以上に難しかったです。2日目の雪上検定では、仲間達の「ガンバ！という掛け声に励まされると共にアットホームな雰囲気の中で、特に緊張もせず、いつも通り！？・・・実施できました。

3日目の救急法とロープ操法は難なくクリアでき、検定に無事合格することができました。

ゴールまで時間はかかりましたが、その分たくさんの人達と出会え、様々な貴重な経験ができました。遠回りしたからこそ見ることのできた景色がた

くさんあったように思います。そして、これらは私の人生において大きな糧となることでしょう。

最後になりましたが、検定に際して、色々ご指導・ご協力いただきました九頭竜、平湯温泉、白山セイモア、ほおのき平スキー場の関係者、東海北陸ブロックの技術員はじめ同期の皆様深く感謝しております。

これからは様々な研修会に参加し、そこで得られる知識や技術を職場でも複合的に展開できれば、より良い救出プランに繋がると考えております。

また、所属クラブの事業においても、参加される方々、特に子ども達がより安全な環境で安心してスキーを楽しめるよう、その一助になれば幸いです。



合格記筆者の山本哲也さん



写真で見る検定風景 第2会場

大まわり搬送



片開きプルーク

横滑り



パラレルターン

フリー滑降



スキーパトロール技術員研修会報告

関東甲信越・東海北陸ブロック

2020年11月27日（金）～29日（日）、休暇村婦恋鹿沢においてスキーパトロール技術員研修会（関東甲信越・東海北陸ブロック）が行われた。

参加技術員24名中3名が新規参加のため、技術伝達がスムーズにできるよう、班の構成を工夫して実施した。実技研修1-2（包帯法、ロープ操法、バックボード固定、CPR+AED）は、短時間（4h）だが、活発な意見交換がなされ、十分な成果を上げることができた。実技研修3（スキー基礎種目）では、今シーズンのスキー研修課題について、入念な技術伝達と意思疎通ができた。実技研修4（搬送法）では、新人技術員への技術伝達を中心に、十分な課題確認ができた。実技研修5（ロープアクセス）では、休暇村鹿沢高原の施設をお借りし、理想的なロープアクセス訓練を展開することができた。ロープアクセス訓練は4年目を迎え、所期の目的を達成することができた。



検定会・研修会の任務遂行に必要な理論研修



ロープ操法研修

三角巾包帯法研修



バックボード固定研修



CPR+AED研修



ロープアクセス研修



写真は全日本スキー連盟安全対策パトロール部 (<http://snowsafety.info/>) より引用

■ 我らの仲間

私たちの所属するスノーパークは、
福井県の「九頭竜スキー場」です！

九頭竜スキー場
和泉スキークラブパトロール隊
隊員 谷 喜美江 (第47期)



日本百名山である大野富士こと 荒島岳 (標高 1,523m) を正面に見ながら滑走する福井県大野市和泉地区にある「九頭竜 (くずりゅう) スキー場」。国道添いに位置するため交通アクセスも良く、福井県内をはじめ、関西、中京方面より、多くのスキーヤー、スノーボーダーが訪れます。

九頭竜スキー場は全コースを見渡せることもありファミリー層に人気で、今シーズンも初めてスキーをするちびっ子、ボーゲン・ハの字直滑降で元気に滑るちびっ子、ヘルメットにワンピースでポール練習するちびっ子レーサー達で賑わっています。

九頭竜スキー場で活躍する和泉スキークラブパトロール隊は、隊をまとめ引っ張ってくれるベテラン隊員2名、女性隊員1名、バリバリ若手隊員2名、そして昨年より頼もしい地元医師がドクターパトロールとして加わり、6名の隊員で結成されています。みなさんが安全でスキーやボードを楽しんでいただけるよう、パトロールしています。

2月下旬には、今年度のSAJスキーパトロール検定会 (第2会場) が九頭竜スキー場で行われました。新しい仲間が増えたことを嬉しく思います。

是非、九頭竜スキー場にお越しください。お待ちしております。



九頭竜スキー場コース



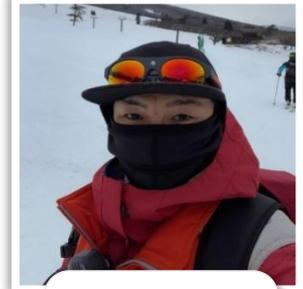
九頭竜スキー場の様子



正面にそびえる荒島岳



未永(勝)隊員 谷(喜)隊員 山崎隊員(Dr.パト) 谷(弘)隊員



山田隊員



未永(聡)隊員



大活躍の愛車スノーモービル



パトロール隊お勧めのメニュー
(スキーセンターレストラン)



今年の九頭竜会場での検定会の様子

公認スキーパトロール研修会（西日本会場）

SAJ パトロール研修会西日本会場が、2021年2月20日（土）21日（日）兵庫県八チ高原スキー場にて開催されました。

今回の研修会では、コロナ禍ということもあり、理論研修はキャンセルとなり雪上実技のみの研修となりました。

基礎スキーの実技では、今シーズンのテーマである横滑りと効率的な切り替えを中心にトレーニングを行ったり、地元八チ高原スキーパトロールのご協力でアキヤ搬送および装備品の紹介、ビーコン&プローブ（ゾンデ）による検索トレーニングを行ったりしました。

また、閉会式直前には実際のドクターヘリの出動に立ち会うことができ、とても内容の濃い研修となりました。



ドクターヘリが飛んできた！

【日程等詳細】

日時	2021年2月20日（土）～21日（日）
参加者	出席 11 名（申し込み男子 39 名女子 4 名）
日程	20日午前：講師による実技研修 基礎スキー（横滑りと切り替え） 20日午後：八チ高原スキーパトロールによる実技研修（アキヤ搬送訓練、装備品の紹介、ビーコン&ゾンデによる検索訓練） 21日午前：講師による実技研修 八チ高原スキーパトロール隊長による八チ高原スキー場内視察



研修会のためではなく実際の出動でした

ビーコン &プローブ（ゾンデ）による検索トレーニング



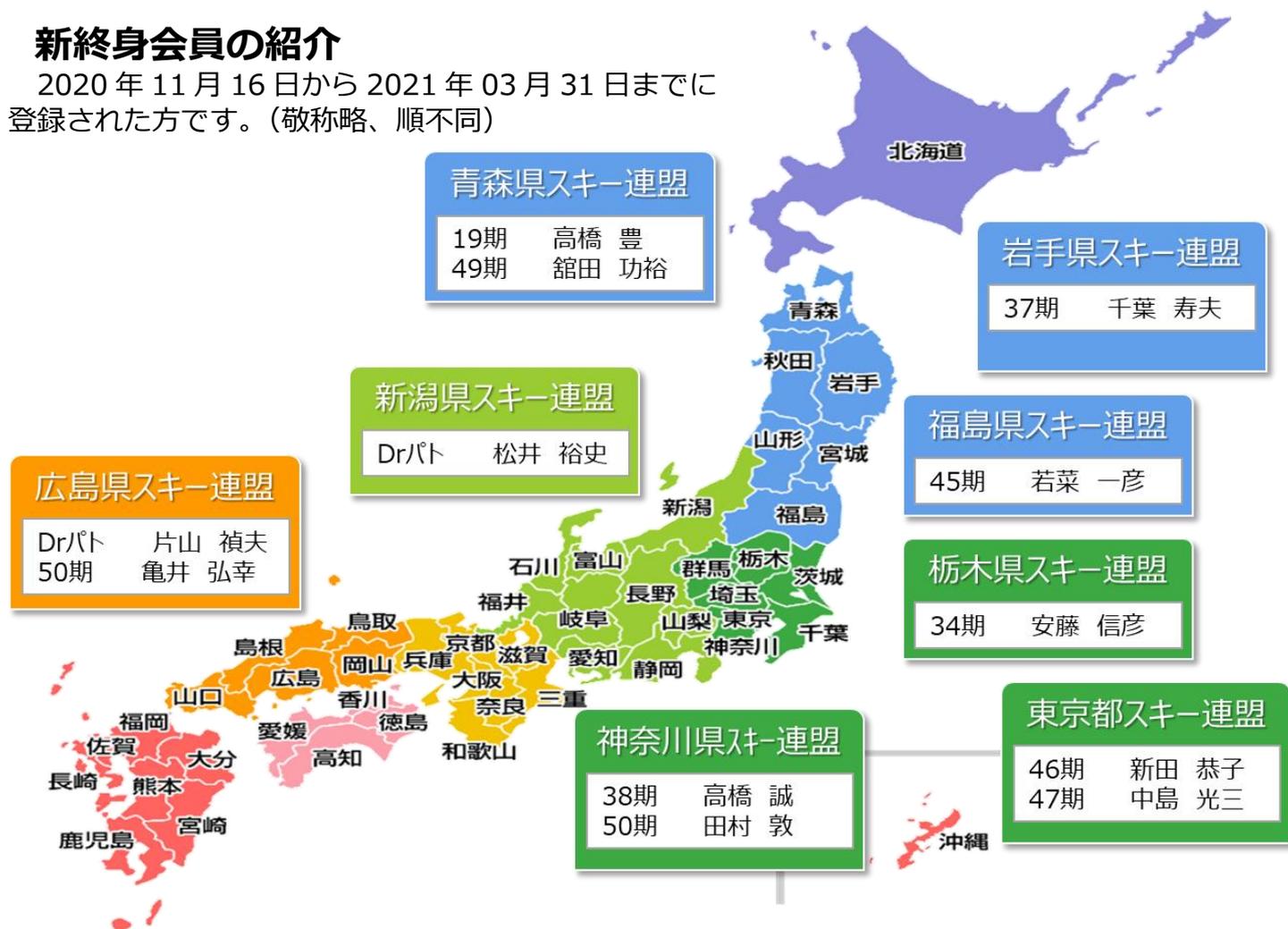
基礎スキー アキヤ搬送



事務局より（終身会員・寄付金名簿）

新終身会員の紹介

2020年11月16日から2021年03月31日までに登録された方です。（敬称略、順不同）



寄付金受領名簿

日付	県連・期	氏名
2020/12/04	東京 40 期	鈴木 俊平
2020/12/25	愛知 20 期	小椋 健司
2020/12/28	東京 36 期	中澤 義昭
2020/12/28	神奈川 24 期	大窪 良久
2020/12/30	東京 24 期	保坂 淳司

日付	県連・期	氏名
2021/01/05	東京	堂内 憲治
2021/01/07	山口 14 期	大森 誠
2021/01/07	東京 49 期	村松 寛治
2021/01/21	東京 42 期	佐瀬 秀幸
2021/02/05	東京 11 期	山口 英信

2020年11月16日から2021年03月31日までに寄付金をお納めくださった方々です。今後のJSPA活動に有効活用させていただきます。ありがとうございました。（敬称略）

訃報

山内 春吉さん（青森県 15 期）2021年2月24日にご逝去されました。
高畑 章さん（岩手県 07 期）2020年12月2日にご逝去されました。
謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

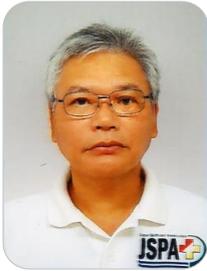


日本スキーパトロール協議会

第 50 回 総会資料

- 第 50 回 JSPA 総会 会長あいさつ
- 第 1 号議案 2021 年度事業報告
- 第 2 号議案 2021 年度決算報告
- 第 2 号議案 2021 年度監査報告
- 第 3 号議案 2022 年度事業計画（案）
- 第 4 号議案 2022 年度予算（案）
- 第 5 号議案 役員改選（案）
- 資料 I 都道府県別会員数
- 総会議決権行使の方法について

第 50 回 JSPA 総会 会長あいさつ



日本スキーパトロール協議会
会長 遠藤 正

初夏の候 会員皆様におかれましては、ますます御盛栄のこととお喜び申し上げます。

また、皆様の御協力・御支援に、日本スキーパトロール協議会を代表し深く感謝申し上げます。

さて、7月10日に青森県浅虫温泉「南部屋・海扇閣」で開催予定しておりました令和3年・第50回日本スキーパトロール協議会通常総会は、「新型コロナウイルス」の感染が全国的に拡大している状況に鑑み、会員皆様の安全と健康とを第一に考え、対面しての開催に代えて書面による総会として開催させていただくことといたしました。

昨年の第49回総会も書面総会とし、会員皆様には御迷惑をおかけいたしました。今年の節目の第50回総会を記念する総会を盛り上げるべく地元青森県支部関係者は諸準備を行ってくださっていました。しかし「新型コロナウイルス」感染拡大が全国各地に拡大し、政府は18^{*}都道府県に「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」を発出し、感染拡大防止に向け努力していますがなかなか新規感染者が減少しません。このような状況では、会員皆様と対面での総会を開催することが困難と判断いたしました。何とぞ御理解のほどよろしくお願い申し上げますとともに、同封の総会議案書の慎重なる御審議をお願いいたします。

今全国で、医療従事者と高齢者から「新型コロナウイルスワクチン」接種が始まり予防対策が動き始めています。一日も早く全国民がワクチンを接種でき「新型コロナウイルス感染症」が終息することを願っております。

また、地球温暖化を含め地球規模で色々なことが起きていますが、各スキー場が来るスノーシーズンには通常通りの積雪になり、スノースポーツが安全で楽しいシーズンとなつてほしいものです。

最後になりましたが、会員皆様の御健康と御活躍をお祈りし、総会の挨拶といたします。

※5月25日現在

第1号議案 2021年度事業報告

事業行事名	期日	場所	主な内容
地区幹事会	2020/ 9/ 4	書面	2020 年度各支部活動報告, その他の協議事項
総会	2020/ 9/ 4	書面	2020 年度年度事業・決算・監査報告 2021 年度事業計画・予算案他
第1 回理事会	2020/ 9/ 4	オンライン	2021 年度事業担当について
SAJ 全国安全対策 委員長会議	2020/11/ 1	オンライン	SAJ 安全対策委員会報告、各加盟団体報告ほか
会報発行	2020/12/15	事務局	パトロールニュース 80 号発行
SAJ スキーパトロール 検定会	2021/ 2/26-28	各会場	新規会員勧誘・取材広報他 第1 会場：北海道・ルスツリゾート 担当：富樫美昭 (受検 32, 合格 30, 入会 20, 入会率 66.7%) 第2 会場：福井県・九頭竜スキー場 担当：福岡優子) (受検 46, 合格 43, 入会 32, 入会率 74.4%)
SAJ スキーパトロール 総会・研修会	2021/ 3/20-21 2021/ 2/20-21	各会場	会員勧誘・取材広報他 東日本会場：山形県・蔵王温泉スキー場 (キャンセル多数のため中止) 西日本会場：兵庫県・八高高原スキー場 (実施) (申込 43, 欠席 32, 参加 11)
会報発行	2021/ 6/15	事務局	パトロールニュース 81 号発行
常任理事会	2021/ 4/17	オンライン	2021 年度事業・決算、2022 年度事業計画・予算案、 50 回総会他
業務・会計監査	2021/ 5/11	書面	2021 年度事業・決算の監査
第2 回理事会	2021/ 6/ 5	オンライン	2021 年度事業・決算・監査報告、常任理事会からの提案事項 2022 年度事業計画 (案) ・予算 (案) 、役員改選、その他
支部活動	年間	各支部	地区幹事による s 支部組織の充実、会員相互の連携の促進 ブロック会議開催の促進
物品販売	年間	事務局	公認スキーパトロールネームプレート(NP) (45 枚) Dr.パトロール NP (3 枚) JSPA-NP (2 枚) 功労パトロール NP (1 枚) ブラック NP (7 枚) ステッカー (12 組) +検定会 (51 枚) ピンバッジ (14 個) DVD (0 枚) 名刺 (1500 円×1 件、1600 円×0 件、2000 円×2 件) (2020/ 6/ 1~2021/ 3/31 現在)
ホームページ	年間	事務局	年間閲覧者数*1 30,405 件 年間訪問者数*2 15,783 人 閲覧者総数 258,071 件 訪問者総数 200,282 人 (2020/06/ 1~2021/ 3/31 現在)
会員数充実	年間	事務局	(詳細は資料 I 参照) 新規入会 4 人 新規入会(検定会)..... 52 人 (達成率 104%) 再入会..... 25 人 (達成率 80%) 終身会員..... 49 人 (達成率 163%) 自然退会..... 62 人 (見込) (2020/ 6/ 1~2021/ 3/31 現在)

*1 閲覧数 (ページビュー (PV) と呼ばれる) とは、Web サイトに訪れた人が閲覧したページの数です。

*2 訪問者数 (ユーザー数・ユニークユーザー (UU) ・アクセス人数とも呼ばれる) とは、Web サイトに訪れた人数を指します。これは人数としてカウントされているので、何ページ閲覧しても 1 となります。

第2号議案 2021年度決算報告

(2020年6月1日～2021年3月31日)

【収入の部】

科目	予算	決算	適用
入会金	50,000	81,000	新規、再入会
年会費	600,000	1,130,000	年度会費、終身会費
物品販売収入	50,000	149,500	ネームプレート、ステッカー、バッジ
雑収入	786	195,004	貯金利息、寄付
特別積立金より	0	0	
繰越金	328,214	328,214	前年度より繰越
合計	1,029,000	1,883,718	

【支出の部】

科目	予算	決算	適用
事務局費	100,000	109,936	消耗品、インターネット経費等
通信連絡費	350,000	435,744	切手、葉書、宅配便送料、郵送料
会議費	340,000	50,000	総会（長野）準備費用
交通費	80,000	66,198	パトロール検定会（ルスツ・九頭竜）
印刷費	100,000	106,160	封筒、郵便振替用紙、会報（80・81号）
物品作製費	50,000	159,210	ネームプレート、ステッカー、缶バッジ
協賛金	0	0	
積立金	0	0	
予備費	9,000	0	
小計	1,029,000	927,248	
次期繰越金	0	956,470	次年度へ繰越
合計	1,029,000	1,883,718	

特別積立金会計

【収入の部】

(2020年6月1日～2021年3月31日)

科目	予算	決算	適用
繰越金	800,000	800,000	前年度より繰越（定額）
積立金	0	0	
雑収入	0	0	
合計	800,000	800,000	

【支出の部】

科目	予算	決算	適用
一般会計へ	0	0	
次期繰越金	800,000	800,000	次年度へ繰越
合計	800,000	800,000	

次期繰越金 800,000円

内訳（郵便定額貯金 800,000円）

監査報告書

2021年5月11日

日本スキーパトロール協議会
会長 遠藤 正 殿

日本スキーパトロール協議会
監事 西 館 忍 
監事 安 田 耕 寿 

日本スキーパトロール協議会規約第9条第9項により、監査を実施しましたので報告します。

記

- 1.日 時 2021年5月9日(日)、5月11日(火)
- 2.場 所 監事自宅(資料郵送)
- 3.監査の方法 ①総会及び理事会で決定された、各種事業・行事について年間スケジュール表に基づき、実施内容を確認した。
②会計帳簿等の監査(現金・預金・証拠書類等)を行った。
- 4.監査の結果 ①会計帳簿類及び証拠書類は、全て正確で指摘事項はありません。
②通信連絡費の増加が見られるので、経費軽減の工夫を検討されたい。
③物品の販売について、今後も会員が求めているものをタイムリーに供給願いたい。

以上

第3号議案 2022年度事業計画（案）

事業行事名	期日	場所	主な内容
地区幹事会	2021/ 6/ 5	オンライン	2021 年度各支部活動報告, その他の協議事項
総会	2021/ 6/15~	書面	2021 年度年度事業・決算報告 2022 年度事業計画・予算案他
第 1 回理事会	2021/ 6/ 5	オンライン	2022 年度事業担当について
会報発行	2021/12/15	事務局	パトロールニュース 82 号発行
SAJ スキーパトロール 検定会	2022/ 2/25-27	各会場	新規会員勧誘・取材広報他 第 1 会場：北海道・ルスツリゾート 第 2 会場：宮城県・オニコウベスキー場
SAJ スキーパトロール 総会・研修会	西日本会場 2022/ 2/19-20 東日本会場 2022/ 2/26-27	各会場	会員勧誘・取材広報他 西日本会場（研修会）：岐阜県・飛騨ほおのき平スキー場 東日本会場（総会・研修会）：宮城県・オニコウベスキー場
会報発行	2022/ 6/15	事務局	パトロールニュース 83 号発行
常任理事会	2022/ 4/中旬	未定	2022 年度事業・決算, 2023 年度事業計画・予算案、 第 51 回総会（祝 50 回記念大会）他
業務・会計監査	2022/ 4/中旬	未定	2022 年度事業・決算の監査
第 2 回理事会	2022/ 7/ 9	青森県・青森市 海扇閣 予定	2022 年度事業・決算・監査報告、常任理事会からの提案事項 2023 年度事業計画（案）・予算（案）、その他
支部活動	年間	各支部	地区幹事による支部組織の充実, 会員相互の連携の促進 ブロック会議開催の促進
物品販売	年間	事務局	物販部門の迅速発送を図る 新規ステッカーの充実・支部オリジナル缶バッチ販売 名刺サービスの拡充
ホームページ	年間	事務局	ホームページアクセス解析から, 訪問者のニーズを探り, コンテンツ 等の充実を図り, 会員サービス充実及び新規会員の誘致を図る。
会員数充実	年間	事務局	新規入会（目標：検定会会場での新規入会率 70%） 再入会（目標：30 人） 終身会員（目標：30 人） 自然退会の減少

第4号議案 2022年度予算（案）

（2021年4月1日～2022年6月30日）

【収入の部】

科目	前年度決算	予算	適用
入会金	81,000	80,000	新規、再入会
年会費	1,130,000	700,000	年会費、終身会費
物品販売収入	149,500	100,000	ネームプレート、ステッカー、バッジ、名刺
雑収入	195,004	530	
特別積立金より	0	0	
繰越金	328,214	956,470	前年度より繰越
合計	1,883,718	1,837,000	

【支出の部】

科目	前年度決算	予算	適用
事務局費	109,936	150,000	事務消耗品、インターネット経費等
通信連絡費	435,744	500,000	切手、葉書、郵便料金
会議費	50,000	450,000	理事会、各種会議
交通費	66,198	100,000	各種行事
印刷費	106,160	150,000	会報、封筒
物品作製費	159,210	100,000	オフィシャル商品
協賛金	0	0	
積立金	0	300,000	特別積立金会計へ
予備費	0	87,000	
小計	927,248	1,837,000	
次期繰越金	956,470	0	次年度へ繰越
合計	1,883,718	1,837,000	

※併せて、収入・支出予算の科目流用をご承認願います。

特別積立金会計

【収入の部】

（2021年4月1日～2022年6月30日）

科目	前年度決算	予算	適用
繰越金	800,000	800,000	前年度より繰越（定額）
積立金	0	300,000	一般会計から
雑収入	0	0	
合計	800,000	1,100,000	

【支出の部】

科目	前年度決算	予算	適用
一般会計へ	0	0	
次期繰越金	800,000	1,100,000	次年度へ繰越
合計	800,000	1,100,000	

第5号議案 役員改選について (案)

[会長]	遠藤 正 (岩手県24期)	[名誉顧問]	富樫 泰一 (SAJ 安全対策担当理事) 上杉 一哲 (SAJ 安全対策委員長)
[副会長]	池田卯一郎 (北海道31期) 田口 晶英 (秋田県10期) 廣田 正利 (富山県22期) 扇浦 行弘 (福井県23期) 小椋 健司 (愛知県20期) 相澤 徹 (徳島県 Dr.07)	[顧問]	城戸口慎一 (元会長) 草薨 俊一 (元会長) 一戸 繁輝 (前会長)
[理事長]	白取 裕士 (青森県32期)	[アドバイザー]	速水 修 (元 SAJ 安全対策委員長) 片倉 善文 (元 SAJ 安全対策委員長) 上平 尚 (元 SAJ 安全対策委員長) 秋元 洋一 (前 SAJ 安全対策委員長)
[副理事長]	酒井 潤 (東京都32期)	[参与]	松本 徹也 (功労者) 本宮 秀孝 (功労者) 奥田 惇二 (功労者) 照井 敏勝 (功労者) 小林 正彦 (功労者) 久永 正利 (功労者) 平田 春雄 (功労者) 中村光一郎 (功労者) 志水 淳 (功労者) 加茂 勝康 (功労者) 加藤 昭光 (功労者) 保坂 淳司 (功労者)
[常任理事]	富樫 美昭 (北海道28期) 石川由紀子 (茨城県45期) 田村 一司 (長野県24期) 佐藤 俊寿 (埼玉県38期)	[会友]	後藤 昌弘 (栃木県08期)
[理事]	影山 広美 (北海道25期) 須藤 光春 (青森県24期) 前田 初志 (福井県35期) 毛利信太郎 (広島県31期)		
[監事]	西舘 忍 (岩手県24期) 安田 耕寿 (福島県27期)		
[地区幹事]	伊藤 彰人 (北海道50期) 小笠原崇文 (青森県37期) 青名畑幸彦 (岩手県37期) 奥山 光幸 (宮城県26期) 畑山 卓二 (秋田県19期) 木村 正幸 (山形県14期) 稲村 豊作 (福島県27期) 大曾根正幸 (茨城県47期) 星 伸也 (栃木県32期) 茂木真理子 (埼玉県52期) 吉田 浩二 (千葉県31期) 野口 幸子 (東京都51期) 小川 康 (神奈川県37期) 辺見 秀利 (新潟県24期)	森 正親 (富山県33期) 丸七 茂樹 (石川県31期) 前田 初志 (福井県35期) 田村 一司 (長野県24期) 竹内 進 (岐阜県36期) 西山 敏明 (静岡県50期) 福岡 優子 (愛知県41期) 井上 修三 (滋賀県51期) 今井 津司 (大阪府22期) 米田 幸雄 (兵庫県25期) 伊沢 正純 (鳥取県24期) 高 政嗣 (広島県44期) 青木 政明 (徳島県37期) 相澤 徹 (徳島 Dr.07)	兼務 兼務
[事務局]	酒井 潤 事務局長 富樫 美昭 総務委員長 白取 裕士 会計委員長 石川由紀子 広報・HP委員長 福岡 優子 広報・HP委員 佐藤 俊寿 広報・HP委員		

資料Ⅰ 都道府県別会員数

2021/3/31 現在

コード	都道府県	会員種別												総計
		公認スキーパトロール				ドクターパトロール				一般会員				
		終身	有効	無効	合計	終身	有効	無効	合計	終身	有効	無効	合計	
01	北海道	16	58	77	151		1		1				0	152
02	青森県	46	52	149	247	4	5	4	13				0	260
03	岩手県	22	40	97	159	1	5	4	10				0	169
04	宮城県	11	16	48	75	1		5	6				0	81
05	秋田県	17	20	184	221	1			1				0	222
06	山形県	1	9	135	145	1	1		2				0	147
07	福島県	13	36	152	201	1			1				0	202
08	茨城県	4	13	8	25	4	5		9				0	34
09	栃木県	3	10	31	44				0				0	44
10	群馬県	4	8	170	182				0				0	182
11	埼玉県	6	22	23	51				0	3			3	54
12	千葉県		1	11	12		3		3				0	15
13	東京都	41	55	115	211	1	2	2	5	1			1	217
14	神奈川県	11	10	69	90				01				0	90
15	新潟県	9	30	183	222	1	3		4			1	1	227
16	富山県	21	20	19	60	1	1		2				0	62
17	石川県	9	19	126	154			1	1			1	1	156
18	福井県	8	13	36	57	2		1	3			1	1	61
19	山梨県	3	3	24	30				0				0	30
20	長野県	17	17	213	247				0	1		1	2	249
21	岐阜県	3	22	159	184			1	1				0	185
22	静岡県	1	4	6	11	1			1				0	12
23	愛知県	17	39	33	89	1	1		2				0	91
24	三重県	2	2	4	8	1			1				0	9
25	滋賀県	7	17	24	48	1	2		3				0	51
26	京都府	1	4	4	9				0				0	9
27	大阪府	1	5	6	12		2		2				0	14
28	兵庫県	6	19	93	118			1	1				0	119
29	奈良県				0				0				0	0
30	和歌山県			2	2				0				0	2
31	鳥取県	2	10	43	55				0				0	55
32	島根県		8	28	36	1			1				0	37
33	岡山県	5	3	8	16		1		1				0	17
34	広島県	7	13	46	66	1			1				0	67
35	山口県	2	2	3	7				0				0	7
36	徳島県	1	9	17	27		1		1				0	28
37	香川県		2	4	6				0				0	6
38	愛媛県	2	2	13	17		1		1				0	18
39	高知県	4		2	6				0				0	6
40	福岡県			1	1				0			1	1	2
41	佐賀県				0				0				0	0
42	長崎県				0				0				0	0
43	熊本県			1	1				0				0	1
44	大分県				0				0				0	0
45	宮崎県			2	2				0				0	2
46	鹿児島県				0				0				0	0
47	沖縄県				0				0				0	0
48	学連		1	1	2				0				0	2
合計		323	614	2,370	3,307	24	34	19	77	5		5	10	3,394

*1 終身会員：60 歳以上で終身会費（1万円）を納入した方

*2 有効会員：2019 年以降分まで会費納入した方

*3 無効会員：2018 年前分までしか会費納入していない方

*4 一般会員：旧「準会員」

総会議決権行使の方法について

第50回の総会を書面にて決議を行う書面総会として、下記の要領で開催いたします。

規約には書面での総会の規定がないため、通常の本会同様、出席者（会員数）の3分の2以上の賛成をもって可決といたします。賛否については同封の議決権行使はがき（またはWEBフォーム）により行い、提出がない場合や白票は賛成とみなします。こちらの冊子内の総会資料をよくお読みいただき、下記の参加方法にて、7月11日（日）までに行ってください。

毎年の総会を楽しみにしていた方も多いかと思いますが、このような状況をご理解いただき皆様のご協力をお願いいたします。

記

6月15日～	パトロールニュース81号（書面総会資料）配付
7月11日（日）	議決権行使書はがき・フォーム締め切り
7月19日（月）	集計・監査
7月25日（日）	ホームページにおいて結果報告

議案に対する賛否

第1号議案	2021年度事業報告について
第2号議案	2021年度決算報告について
第3号議案	2022年度事業計画（案）について
第4号議案	2022年度予算（案）について
第5号議案	役員改選について

【はがきにて参加】

- ①同封の議決権行使はがきをご確認ください。
- ②第1号～第5号議案までの「賛・否」について記入をお願いします。
- ③表面に必要事項（氏名・住所・連絡先・会員番号等）の記入をお願いします。
- ③7月11日までに到着するよう、ポストへ投函願います。

【インターネットにて参加】

- ①右のQRコードを読み取って、URLへアクセスします。
- ②必要事項の入力をお願いします。
- ③下記の送信ボタンを押してください。（7月11日までをお願いします）



以上